

2021 年度

2/1 入学試験

国 語

注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見てはいけません。
2. 放送の指示にしたがって、解答用紙の指定された場所にQRコードシールをはり、受験番号・氏名を記入します。
3. 試験時間は45分です。
4. 問題は、1ページから16ページまで印刷してあります。試験が始まったら最初に確認し、足りないページがあったら申し出てください。
5. 答えはすべて解答用紙に記入してください。
6. 試験が終わった後、問題冊子・解答用紙とも回収します。
7. 記述問題では、指定された字数の8割以上は書いてください。ぬき出し問題では、指定された字数で答えてください。どちらの場合も、句読点やかぎかっこなどの記号も字数にふくまれます。

共立女子中学校

① 次の1〜8の——線をつけたカタカナを漢字で、漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- 1 バンシユウの野にたたずむ。
- 2 ムケイブンカザイに認定にんていされた郷土芸能。
- 3 新薬の開発にカツロを見いだす。
- 4 退職後のヨセイを楽しむ。
- 5 はるかな山々をノゾむ。
- 6 夜が白しろむまで語り明かす。
- 7 中学生らしい素行すこうを心がける。
- 8 言葉が湯水ゆみづのようにあふれ出す。

② 共子さんは、伯母の立子さんから中学入学のお祝いをもらいました。そこで、そのお礼の手紙を出そうとしています。それぞれの部分で直した方がよい点としてふさわしいものを①、③、④から一つずつ、②から二つ選び、記号で書きなさい。

① 手紙の書きだし

拝啓 桜の美しい季節となりました。私はとても元気で、来週に入学式をひかえてうれしい気持ちでいっぱいです。

ア 手紙の最初に「前略」という語を使わず、「拝啓」という言葉で始まっている。

イ 年によって桜は咲く時期が変わるため、時候のあいさつとしてはふさわしくないとされる「桜の美しい季節」という表現を使っている。

ウ 伯母の立子さんの安否をたずねる文が入っていない。

エ 直接要件に入らず、あいさつや自分の様子が描かれている。

② 手紙の本文

さて、さっそく入学のお祝いに腕時計をいただき、本当にありがとうございます。かわいらしいデザインで、とても気に入っています。この時計を入学式から身につけられるのが楽しみです。ずっと大切にします。一秒一秒を刻むこの時計とともに、伯母様もよく存じているこの学校で、私も中学時代の思い出を、胸に刻んでいけたらうれしく思います。

ア 本文の書き出しに、「そして」ではなく「さて」を使っている。

イ もらった腕時計の様子がくわしく具体的に描写されていない。

ウ 「身につけられる」というくだけた話し言葉になっている。

エ 腕時計の動きが「一秒一秒を刻む」という人間的な動作として表現されている。

オ 伯母の立子さんの行動に「存じている」という謙譲語が使われている。

カ 「うれしいです」と断定せず、「うれしく思います」という不確定な表現になっている。

③ 手紙の終わり

では、まだ寒さの戻る日もございます。どうぞ風邪など引かぬように、お体に気をつけてお過ごしください。ごきげんよう。

敬具

令和三年三月三十一日

竹橋 共子

神保 立子様

ア 立子さんが具体的に風邪をひくことを想像したような表現になっている。

イ 「こんにちは」という意味で使うべき「ごきげんよう」が最後に書かれている。

ウ 手紙を書いた日付が、宛名よりも前に書かれている。

エ 自分の名前が上の方に、相手の名前が下の方に置かれている。

④ 封筒の表書き

101-8433

東京都 千代田区
一ツ橋 二―二―一
マンション一ツ橋 三〇五号室
神保 立子様

ア 郵便番号だけでなく、細かい住所も書かれている。

イ 宛名が封筒の左端に寄って小さく書かれている。

ウ 伯母である立子さんの敬称が「殿」でなくて「様」になっている。

エ 差出人である自分の名前を宛名の横に書いていない。

3 次の詩を読み、後の問いに答えなさい。

絵を描く人が、たとえば、

オレンジ色が見えている夕日のようなところに、
ちよつとだけ青い絵の具の筆跡を加えていたりする。

え、そんな色があったのか、と見た人は思うのだけれど、
それがなかったら、^①きつと絵はちがつて見えたはずだ。

そんなふうなことはよくあるもので、

たのしいことがあるときに、ほんのちよつぴりでも、

^②ことがなかったら、こころに残りにくい。

仔犬の写真をたくさん撮っていると、

かわいければかりでない表情がそれなりに混じってくる。

生まれたばかりの赤ん坊にしたって、

ただ^③あどけないだけだと思ったら大まちがいで、

いのちを止めてしまわないように、

休みなく心臓の大鼓を打っているし、

血管の網の目は赤い血を走り回らせている。

1 線①「きつと絵はちがつて見えたはずだ」とありますが、これはどのような

ことですか。その説明としてふさわしいものを次から一つ選び、記号で書きなさい。

ア オレンジ色一色であったら、もっと美しく感じたということ

イ 青い絵の具の筆跡を入れたことで、印象に残るものになったということ

ウ オレンジ色のみで夕日を描くと、かえって悲しみが感じられるということ

エ 青い絵の具の筆跡を入れたら、より現実感のある絵となるということ

オ 多彩な色を使うことで、多くの人の共感を得られるものとなったということ

2 ^②にあてはまることばとしてふさわしいものを次の中から一つ選び、記

号で書きなさい。

ア 美しい

イ うるさい

ウ おもしろい

エ 悲しい

オ まぶしい

3 線③「あどけないだけだ」とありますが、それは「生まれたばかりの赤ん坊」
のどんな様子をさしていますか。その説明としてふさわしいものを次の中から一つ
選び、記号で書きなさい。

ア 様々なものに興味を持つ様子

イ お腹が減ったことを泣いて知らせている様子

ウ 笑ったり怒ったり、いろいろな顔を見せる様子

エ 何かを伝えるように、一生懸命に見つめる様子

オ かわいらしくほほえみ、けがれない様子

④ ひと色のものなんかない。

花という文字を見て悲しくなる人もいる、

その花を、わたしたちは、

またちがう目で見ている。

(糸井重里『かならず先に好きになるどうぶつ。』ほぼ日にちによる)

4 —— 線④「ひと色のもの」の例としてふさわしいものを次から一つ選び、記号で書きなさい。

ア オレンジ色で描かれた夕日の絵

イ こころに残る思い出

ウ 仔犬の表情

エ 生まれたばかりの赤ん坊

オ 花という文字

5 次の会話文の中から、作者の考えにもっとも近い発言を一つ選び、記号で書きなさい。

ア 共子さん「今日はとてもいい天気ね。天気がいいと、一日が楽しくなるような気がするわね。」

イ 立子さん「本当に、今日はよく晴れているわね。空が真っ青だわ。」

ウ 愛さん「空が晴れていると、どこかに出かけたくなるわね。」

エ 共子さん「雨が降っていると、どこへも出かけたくなるわ。家で結局さびしく過ごすことになるのよ。」

オ 立子さん「雨の音も楽しく聞けるものよ。聞いていると、雨の日だって楽しく明るい日になるの。」

カ 愛さん「そうかな。雨音は、どうしてもさみしく聞こえてしまうわ。」

④ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

ポーランド出身の研究者から、日本はとても便利で素晴らしい国です。ね、とのお褒めの言葉をいただいたことがあります。私が褒められたわけではないのですが、日本で生まれ育った者として自国が褒められるのは、なんとも嬉しいものです。来日する前、その研究者は、日本で暮らすために日本語を覚えねばならぬと思っていたようですが、①「来日して10年になるが、日本語を覚えてなくて済んでいる」そうです。

(注1) グローバリゼーションの賜物で、世界が均質化され、ほとんどの日本人は英語がしゃべれるから、というわけでもなさそうです。

まず住居。いったん賃貸契約すると、毎月の住居費は②口座振替かカードから落とされてゆきます。便利ですし日本語を話す必要はありません。

次に買い物。無言でスーパーに入り、欲しいものをカゴに入れてレジまで持ってゆき、無言で支払いをして出てゆくだけで済みます。便利ですし、日本語を話す必要はありません。それどころか、レジでお店の人とお話をしていると、行列の後ろのほうから「②視線」が飛んできてつらい思いをします。一生懸命に日本語を覚えても、スーパーで値切り交渉などできません(関西では、一部の家電量販店で値切り交渉OKなところはありますが)。

近い将来、毎日の食料品でさえスーパーに向いて買う必要はなく、ネットで通販の時代が来るでしょう。そうなると、ますます日本語を話すことなく暮らせる、便利な国になりそうです。

ところが、逆に、片言の日本語以上に③スキルアップしたいとのモチベーションが湧かない、これは案外つまらないもの、せっかく日本に住んでいるのに、とも言っていました。仕事の選択肢のうちのひとつとして選んだのがたまたま日本だけであって、何も日本である必要はない、日本に住んでいること自体を楽しみたいのに、「その必要はない」と「便利」が彼に言っているのです。

③そして問わず語りに、ポーランドで民主化が成功する前夜(1980年代)の不便だった思い出を、友人は語り出しました。食料配給にまず早起きのお婆ちゃんが並び、次に学校に行く前の自分が交代し、学校に行く時間頃にお母さんが交代しに来るのが、毎日の日課だったそうです。今の日本ではあり得ない光景です。効率化最優先の社会では④忌避すべき状況です。ただ、ポーランドの友人は、この状況を嬉しそうに語るのです。家族の結束は、この時が一番強かったと。この時は、お婆ちゃんも僕もお母

さんも、誰一人として家族から欠けてはならない存在だと、みんなが思っていたんだと言っていました。

④均質化された「便利」に居心地の悪さを感じるということでしょうか。ポーランドの友人の話は、グローバリゼーションとは表面的には関係ないように見えます。ただ、「誰でも同じように」ということがグローバリゼーションならば、ポーランドにいうが日本にいうが同じように暮らせるのは、グローバリゼーションの賜物と言っても良さそうです。

世界は、同じように均質化されているのが望ましいのでしょうか？ しかし、「せっかく日本に住んでいるのに」という呟きは、その世界は居心地が悪いと言ってるように聞こえます。そして、問わず語りに不便な配給の話を始めたのは、居心地の悪さの反対側に「不便」があると直感したからではないでしょうか。

車も自動運転になると便利です。でも、(注6) レベル4以上になると車を信じるしかないのです。今でも航空機や鉄道は自分で運転できません。パイロットや運転士たちを信じるしかないのですが、人間なので、なんとなく信じられます。

ちなみに、航空機の操縦で人間のパイロットと自動操縦装置との間で(注7) 齟齬があった時、最終的に信じられるのはどちらでしょうか？ 欧州の航空機メーカー・エアバスが作る航空機は、あらかじめオーバーライドと呼ばれるモードにしておかない限り、コンピュータによる操縦が優先されるそうです。一方、米国の航空機メーカー・ボーイングが作る航空機は、自動操縦装置はガイドとアシストであり、最終決定を下すのは人間のパイロットだそうです。

このように、まだ今は機械と人間が共存している状態にあります。ただ、この状態から自動運転の世界に移ると機械が100%になるわけで、それを信じるしなくなります。⑤ まあ、しようがないのでしようが。

ところが、ここでも、しようがないで済ませるには気持ちの悪い状態になることがあります。

そろそろ、自動翻訳装置が発売され始めました。そのうちに、ドラえものの「ほんやくコンニャク」が実現しそうです。外国語を学ばなくても、外国の人と情報交換ができます。便利です。今でも、便利な日本では日本語を覚える必要がないので、来日して10年になるのに日本語を覚えられない人がいますが、さらに便利になります。

⑥ただ、何か気持ちが悪い。たとえば、冗談めかした言い方とか、気持ちを込めた言い方とかは、文化によって違うはずで、「ほんやくコンニャク」の初号機は、そこまでは伝えてくれないでしょう。まずは、会話が成立していると感じさせてくれる情報、言葉の上に乗っている情報を、「ほんやくコンニャク」は正しく伝えてくれると思われれます。

でもそのうちに、ニューアンスまで伝えてくれるようになるかもしれません。こちらが冗談めかして言えば、「ほんやくコンニャク」の翻訳を聞いた人が笑ってくれる。表面的には便利です。でも、相手の文化で相手を笑わせるキモというカルールを、自分はわかっ

ていないのです。その笑いが、本当に自分が伝えたい笑いなのかを確認する術はありません。

ここで本来は、気持ち悪さが発動しなくてはならないと思うのです。しかし、そのうちに気持ち悪さを感じなくなり、「信じるしかない」ってなるのでしょうか。

⑦ そのうち、冗談めかして日本語をしゃべれば、(注8) アバターが、肩をすくめて眉毛を八の字にしながら英語でしゃべってくれるかもしれません。

(川上浩司『不利益のススメー新しいデザインを求めて』岩波書店 による)

注1 グローバリゼーション Ⅱ 国際化

注2 口座振替 Ⅱ 預金者の必要に応じて口座から引き落としや支払いを自動で済ませること

注3 スキルアップ Ⅱ 能力をつけ、腕前を上げること

注4 モチベーション Ⅱ 意欲

注5 忌避 Ⅱ きらって、さけること

注6 レベル4 Ⅱ 自動車などでは、特定の場所でシステムがすべてを操作するレベルのことをいう

注7 齟齬 Ⅱ 食いちがうこと、かみあわないこと

注8 アバター Ⅱ ネット上などに自分の分身として設定するキャラクター

1 線①「来日して10年になるが、日本語を覚えなくて済んでいる」とありますが、これはなぜですか。その説明としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 生活に必要なことからの多くは、日本語を話すことなく済ませることができると便利だから

イ 日本語を話せなくても、多くの場所で外国語の会話ができる便利な国だから

ウ 日本はキャッシュレスの国なので、お金の単位を覚える必要が無い便利な国だから

エ 日本はジェスチャーさえできれば、日本語ができなくても誰かが助けてくれる便利な国だから

オ 生活に必要な事は、日本語を話さず、すべてネットで済ませることができると便利だから

2 ② にあてはまる言葉としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア マナーを守れ イ 何を買ったんだろう ウ 店員なにやってるんだ エ 早くしろ オ かわいそうに

3 線③ 「そして問わず語りに、ポーランドで民主化が成功する前夜（1980年代）の不便だった思い出を、友人は語り出しました。」とありますが、

この思い出話は筆者に何を伝えたかったのですか。その説明としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 非効率的な食料配給のための並び方であったが、家族同士のきずなを確かめられる、よい不便さであったということ

イ 祖母・母・僕の三人の心のつながりがあったからこそ食料を手に入れられ、不便さに打ち勝ったということ

ウ ポーランドでの様々な経験は、別の国に行っても必ず役立つので、どんな不便な状況でも乗り切れるということ

エ 日本に来て便利な中で毎日を過ごしているため、時には不便さを思い出して心身をきたえた方がよいということ

オ 食料配給に非効率的に並んだ時代もあったが、やはり世の中は効率的で便利であるべきだということ

4 線④ 「均質化された『便利』とありますが、これにあてはまらないものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア セルフレジで支払いをする イ スーパーで値切り交渉をする ウ 口座振替で家賃をはらう

エ ファストフードで注文する オ 電車の切つぷを券売機で買う

5 線⑤ 「まあ、しようがないのでしょうが。」とありますが、この言葉には筆者のどのような気持ちがこめられていますか。その説明としてふさ

わしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 信じ切れない機械に頼らざるを得ないという複雑な気持ち

イ 機械か人間か選ぶことができた今までの時代をおしむ気持ち

ウ 人間が機械を作ったのだから、人間の方がまさっているというほこらしい気持ち

エ だんだんと人間の世界が機械に支配されていくというあきらめの気持ち

オ 自動運転の世界になると、機械にすべてを任せてよいという楽観的な気持ち

⑤ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

① 時間の経過に注目すると、人間の体には、あるおもしろい現象が起きていることに気づきました。人間は毎日、時間の経過と共に、自分を形づくっている細胞をどんどん入れ替えているのです。

気づかないうちに、あなたは体の外から入ってきた新しいものと、今のあなたを構成している細胞の中身とを交換しています。例えば、胃や小腸、大腸などの細胞は、たった2、3日で入れ替わります。筋肉の細胞は、2週間くらいで約半数が入れ替わっています。あなた自身の細胞はウンチなどでどんどん捨てられていく一方で、食事や外の環境からやってくる新しいものが取り入れられているのです。だから1年もすれば、あなたを形づくっていた細胞は、あなたの中からほとんどなくなってしまいます。いわば、^②今のあなたは、1年前のあなたとは物質的に「別人」なのです。

それでも見かけ上は、あなたはあなたであるように見えます。ジグソーパズルでたとえるなら、全部のピースが一度に入れ替わるのではなく、他のピースとの関係性を保ちながらピースが一つひとつ入れ替わっているのです。ピースをひとつ抜いても、^③全体の絵柄はそう変わりません。

おもしろいのは、新しいものを入れる前に、体は自分で自分のことを分解し、古いピースを捨てていることです。自分の一部を壊し、捨てては入れて、また捨てては入れてと、体は絶えず動きながら「あなたであること」のバランスを取っています。

私はそのことに「動的平衡」という名前をつけました。「動的」は動いていること、「平衡」はバランスのこと。絶えず変化し、動きながらバランスを取る姿そのものを表現する言葉をつくったのです。

生命とは、遺伝子のことでもなければ細胞のことでもない。自分で細胞をどんどん壊す。壊し続けることで安定する。そう、生命は動的平衡である——これが私の見つけた、「生命とは何か？」への私なりの答えでした。

④ ところで、なぜ私たち生命は、わざわざ壊してまで、自分の一部を入れ替え続けているのでしょうか。その背景には、すべての生き物が抱えている運命がありました。

宇宙には、あらゆるものは「整った状態」から「散らかった状態」の方向へと動く、という大原則があります。ちよつと難しい

ので、身近な例で説明しましょう。

例えば、あなたが部屋の片づけを終えたばかりだとします。きれいに整理整頓した部屋は、もう二度と散らかることがないように見えるでしょう。ところが、何もしなければ、1か月もすると散らかってしまいます。また、あなたが恋をしたとします。どんなに「あなたを愛し続けます」と誓っても、「恋をしたばかりの気持ちのままずっと変わらない」なんてことはないので。

どちらも、あなたのせいではありません。形あるものは崩れ、光っているものは錆びる。宇宙にあるものはすべて、何もせずそのままでしたら、ただ悪いほうへと転がり落ちていく運命にあるのです。

植物や生き物も同じです。⑤、人間の体が経つと(注1)酸化して、肌(はだ)にシミができたり、血液がドロドロになったりします。

生き物は常に、劣化する脅威にさらされています。だから、できるだけ長く生き続けるために、自分自身をどんどん壊し、入れ替えて、変化していくことが必要なのです。古くなったものや悪いもの、ごみのようなものを捨て続けながら、変わることで生きていく。だから、生命は「動的平衡」なのです。

この「動的平衡」の考え方は、生き物だけではなく、世界のあらゆるものの見方までをも変えていきます。

◎ 自分自身を壊し、パーツを入れ替えて、絶えず動きながらバランスを取っている。そんな「動的平衡」という考え方で世の中を見てみると、気づいたことがあります。それは、生命以外にも「動的平衡」なものがある、ということなのです。

例えば、プロ野球チームの阪神タイガースは、長年応援を続けている熱狂的なファンが多い球団です。熱狂的な阪神ファンの中でも年配の人に阪神タイガースについて聞いてみると、うれしそうにこんな話をしてくれる人がいるかもしれません。

「やっぱ(注2)バックスクリーン3連発はすごかった」

バックスクリーン3連発とは、阪神タイガース対読売ジャイアンツ(巨人)戦で、ランディ・バーズ、掛布雅之、岡田彰布の看板3選手が、3者連続でバックスクリーンにホームランを打ったということです。歴史的な瞬間として、今もなお、「阪神タイガースといえばバックスクリーン3連発」と語り、熱心に応援している人がたくさんいるのだそうです。

でも、これは少し不思議な話です。バーズも掛布も岡田も、今の阪神タイガースの選手ではありません。実は、バックスクリー

ン3連発は1985年のできごと。30年以上前の話です。かつて活躍かつやくした選手はもうとつくに引退ひんたいしていて、「その人の好きだった阪神タイガース」と「今の阪神タイガース」はまるで別物なのに、一体なぜ、今も阪神タイガースを応援しているのでしょうか。それは、阪神タイガースが「動的平衡」だからです。

常に古い選手が卒業し、新しい選手が入ってくるけれど、そこにあつたブランドやチームの文化、他の球団との違いちがは継承けいじやうされていく。そして、選手や監督かんとくの単位で見ればまったくの別物になりながら、阪神タイガースというものが続いているのです。

阪神タイガース以外でも、長く続いている組織では同じようなことが起きています。

あなたの学校にも、長く続く伝統のある部活がありませんか？

一見変わらないように見えても、毎年先輩せんぱいが卒業し、新入生が入部し、長い期間で見ると常にメンバーが変化しています。人や時代が変わるたびに、部活の決まりごとや成果も変わっているかもしれません。それでも「〇〇部の伝統」と言われるようなものが、なぜかわかわらず続いていく。

これは、細かい部分を少しずつ入れ替えながら、^⑥同じものであり続けるためにバランスを取っているからです。むしろ、ずっと同じ人たちだけで何年も続けていたら、そのうちマンネリ化したり、弱体化したりすることもあるでしょう。

常に動いて変化し、変化することでバランスを取る。この「生命っぽい」ふるまいは、何もせずにいたら劣化する運命の中で、何かを長続きさせていくヒケツです。

(福岡伸一・篠田謙一・柴田正良『スタデイサプリ 三賢人の学問探究ノート(3) 生命を究める』ポプラ社 による)

注1 酸化 Ⅱ 物質が酸素と結びつくこと

注2 バックスクリーン Ⅱ ホームランボールが飛んでいく、野球場後方、中央部分に設置されているかべ

1 — 線①「おもしろい現象」とありますが、筆者が「おもしろい」と感じていることとしてふさわしくないものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 胃や小腸、大腸などの細胞が、たった2、3日で入れ替わること

イ 形あるものは崩れ、光っているものは錆びること

ウ 古くなったものや悪いもの、ごみのようなものを捨て続けながら、生きていくこと

エ 30年以上前の話を語りながら今も熱心に阪神タイガースを応援している人がいること

オ 「〇〇部の伝統」と言われるようなものが、変わらず続いていくこと

2 — 線②「今のあなたは、1年前のあなたとは物質的に『別人』なのです」とありますが、これはどのようなことですか。その説明としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 「今のあなた」は、様々な経験を積むことで、全く新しい自分へと生まれ変わっていくということ

イ 「今のあなた」の記憶を絶え間なく更新することで、新しい自分へと成長していくということ

ウ 「今のあなた」の中にある「あなたらしさ」は実体がなく、意識の上でのみ存在するということ

エ 「今のあなた」の中には、「1年前のあなた」を形づくっていた細胞はほとんどないということ

オ 「今のあなた」の細胞は、「1年前のあなた」の細胞よりも強く生まれ変わっているということ

3 — 線③「全体の絵柄」について、次の問いに答えなさい。

(1) 「全体の絵柄」が例えているものとしてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 新しく生まれた細胞 イ 放出された細胞 ウ 新しい「あなた」 エ かつての「あなた」 オ 見かけ上の「あなた」

(2) [C]段落の波線「プロ野球チーム」における「全体の絵柄」とは何ですか。[C]段落中から二十字以内で探し、初めの五字を書きぬきなさい。

4 — 線④「なぜ私たち生命は、わざわざ壊してまで、自分の一部を入れ替え続けているのでしょうか」とありますが、この理由は何ですか。その答えを次の（ ）にあてはまるかたちにして、三十五字以内で書きなさい。その際、「長く」ということばを必ず用いること。
 すべての生き物は、（ ）から

(下書き用)

すべての生き物は、

| | | | | | |
|----|----|--|--|--|--|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| から | 28 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

5 ⑤ にあてはまる例としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 小さな水滴が年月をかけて石に穴を開けるように
- イ 雑草を放っておくとどんどんと生いしげっていくように
- ウ リンゴを切っておくと茶色に変色するように
- エ 雪が少しずつとけて水となり川に流れていくように
- オ 主要都市からはなれた地域に空き家が増えていくように

6 ———線⑥「同じものであり続けるためにバランスを取っている」とありますが、これはどのようなことですか。その説明としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 最初から存在するルールや方法などを、そのまま次の世代に伝えることで、「伝統」を守るということ
- イ メンバーを変えながらもやり方を工夫し、常に成績や結果を残すことで、「伝統」を守るということ
- ウ かつての栄光を共通の大切な思い出とし、変化するものを最小限にとどめることで、「伝統」を守るということ
- エ 部員や規則などを少しずつ変化させながら、理念やシンボルなどを大切にすることで、「伝統」を守るということ
- オ 常に新しい思想や手法を取り入れ、それまでの「伝統」をあえて否定することで、「伝統」を守るということ

7 この文章の構成を説明した文としてふさわしいものを次の中から二つを選び、記号で書きなさい。

- ア 筆者の考えとそれに対立した意見との二つを始めに提示することで、筆者の立場をわかりやすくしている。
- イ 筆者の発見や考えを、具体例を交えつつ丁寧に説明しながら、中心となる主張をくり返している。
- ウ 筆者の考えを一つの分野の中で例を挙げて説明することで、筆者の主張に説得力を持たせている。
- エ 専門性の高い話題を初めに挙げ、少しずつ簡単な言葉を増やし、わかりやすい結論へとつなげている。
- オ 一つのことから関する考えを明確に示し、そこから視点を移し、論理を発展させている。

(問題はこれで終わりです)

